

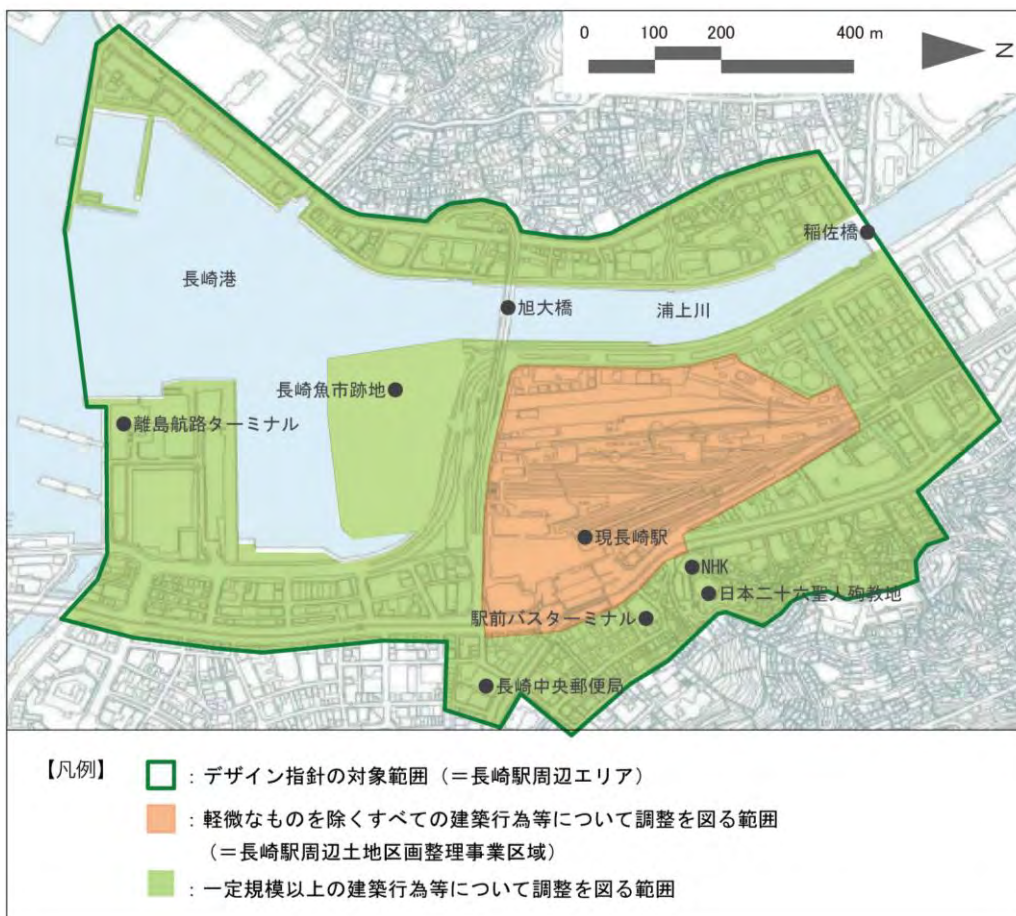
# 第1章 長崎駅周辺エリア デザイン指針とは

## 1. 位置づけと目的

この「長崎駅周辺エリア デザイン指針（以下、「デザイン指針）」は、このエリアで整備される駅や駅前広場、建築物、道路、その他の公共施設や工作物など、空間を構成するさまざまなもののデザインについて、市民・事業者・行政の三者が一体となって長崎駅周辺の魅力を大きく高めるために共有すべき方針、心得と作法を定めるものです。市の上位計画や関連計画との整合を図りつつ、鉄道事業者をはじめとした関係事業者と行政で組織される「長崎駅周辺エリア デザイン調整会議（以下、「デザイン調整会議）」において検討し、このたびとりまとめました。

## 2. 対象範囲

このデザイン指針が対象とする範囲は、下図のとおりです。



※県庁、県警本部、防災緑地については、アーバンデザイン会議でデザイン調整が図られており、その考え方を本デザイン指針に反映させています。

### 3. 使い方

#### ○ デザイン調整と協議の規範とします

デザイン指針は、「より良いまち」を創っていくための「基本的な考え方」と「まちの将来イメージ」を中心にとりまとめています。

長崎駅周辺エリアの空間整備のうち重要な案件については、関係者間でそのデザインを話し合いながら調整していきます。その際の“目指すデザインの方向性”を示すものとして、このデザイン指針を用います。

また、当エリア内の民間開発においても、未来に誇れる新しい長崎の玄関口をともに創り出していくために協議・調整の参考にさせていただきます。

そのため、市民・事業者のみなさんには、本デザイン指針について理解を深めていただき、長崎駅周辺エリアの魅力を高めるためにご協力をお願いします。

#### ○ 特に重要な区域では、より慎重なデザイン調整を行います

対象範囲のデザイン調整は、主に専門家を交えて行います。

「公共施設」「事業主体間の調整が必要な施設」「景観に対する影響が大きな施設」については、デザイン調整会議が、デザイン調整を行います。その他のデザイン調整が必要な施設等については、主にながさきデザイン会議が、関連計画と整合を図りながら、デザイン調整を行います。

デザイン調整は、施設等の新築、新設のみならず、増改築や意匠の変更等を行う場合についても、必要に応じて、行うものとします。

対象範囲のうち、長崎駅周辺エリアの顔となる「長崎駅周辺土地区画整理事業区域（左図橙色の範囲）」は、特に重要な区域ですので、屋外広告物等についても、新設や付替え、意匠の変更等を行う際に、必要に応じて、専門家を交えてデザイン調整を行います。

#### ○ 作法集を充実させます

長崎駅周辺エリアにおける空間デザインは、本デザイン指針に基づいて、デザイン調整会議を主とする各種会議で具体的に調整を行いつつ実現していきます。そのため、デザイン調整会議等で「具体的な作法として重要である」と認められたものは、本デザイン指針に追加掲載し、事業者の方などに知っていただくことが必要です。

また、このような考え方から、本デザイン指針の「第3章 デザインの作法集」は、デザイン調整会議等における議論を踏まえて、充実させます。その際、広場や公共空間の具体的な使い方について、ワークショップなどで市民の意見を取り入れながら検討を行い、その議論を踏まえた上で、内容を充実させていくものとします。

## 4. 行政・事業者・市民それぞれの役割

### ○ 行政の役割

- ・公共事業を通じて、長崎駅周辺エリアの空間デザインに主体的に関与するためデザイン指針に則って質の高い空間の創出に力を尽くします。  
また、特に行政が整備主体となる駅前広場や多目的広場などのデザイン調整については、積極的に市民参画を得ながら進めます。
- ・民間の建築行為等について、デザイン指針に則って指導および助言をします。
- ・デザイン指針の目指す都市像が、広く市民・事業者理解・共有されるように積極的に周知を図っていきます。
- ・当エリアにおいて祭などのまちづくり活動に市民が参画できる機会を増やし、それらの活動を支援します。

### ○ 事業者の役割

- ・当エリアで建築行為等を行う事業者は、本デザイン指針の主旨を十分理解し、その内容に沿った空間デザインの実現に積極的に協力します。
- ・また、テナント入居者などに対しても、本デザイン指針に沿った協力を要請します。
- ・地権者・事業者が替わる時は、本デザイン指針の内容や、それまで行われてきた議論の経緯を新たな地権者・事業者へ継承します。
- ・当エリアでのまちづくり活動に市民が参画できる機会を増やし、それらの活動を支援します。

### ○ 市民の役割

- ・本デザイン指針の策定や、充実に向けて、市民ならではの気づきや知恵を行政・事業者へ提供します。
- ・当エリアの魅力を高めるために、日常的な利用やイベントなどでの来訪者との交流、長崎ならではの祭や市、イベントなどの活動に積極的に参加します。